

埋蔵文化財 って何？

八幡古墳の石室

先人が残した生活の跡や道具が
土に埋まっているもの

「埋蔵文化財」とは、土に埋もれた文化財
のことで、大きく分けて、「遺構」と「遺物」
があります。埋蔵文化財の大半は、古墳や
城跡のように目立つ存在ではないため、畑
など身近な所にありながら関心を持たれる
ことが少ないのが現状です。

どこに あるの？

市内に約六百力所

遺跡地図に明示

これまでに市内で確認された埋蔵文化財
は約六百力所にあり、文化課が作成した遺
跡地図に明示してあります。また、雨上が
りの畑などでは土器の破片などが見つかり、
遺跡がその周辺に分布していることが分か
ることがあります。遺跡地図は、文化課や
図書館、博物館で閲覧できます。

なお、市では、市内の埋蔵文化財の状況
をより正確・迅速に把握するため、コンピ
ューターで遺跡情報を管理する「四日市市遺
跡情報システム」(Y S I S イシス)の整備
を進めています。

遺構

昔の人の家や墓地、仕事場、
ごみ捨て穴など生活の跡です

【市内の主なもの】

- 岡山古窯跡群 上海老町
- 山奥遺跡 大矢知町
- 山川遺跡 貝家町
- 公事出古墳群 西村町
- 四日市代官所跡 北町
- 御池古墳群 西坂部町 など

現在では、工事などで消滅しているものもあります。



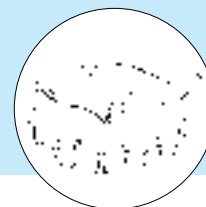
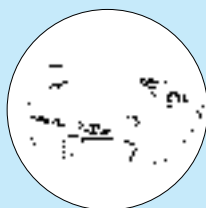
西ヶ谷遺跡

遺物

土器、石器、木器など昔の人が使った道具です

【市内で出土した主なもの】

- 四日市代官所跡からの出土品
包丁など調理道具、陶器・漆器
など食器・下駄(くじ)などの日用品
櫛(くし)など化粧道具、独楽(こま)などの玩具
木製入れ歯(は) など
- 御池古墳群からの出土品
装飾須恵器(すい) など



知ろう、触れよう、大切にしよう

埋蔵文化財

市内には埋蔵文化財として確認されている場所が約六百力所
あります。その中には開発などで保存ができなくなり、記録と
して残すために発掘したものもありますが、先人の残した遺産
はできる限りそのまま残したいものです。埋蔵文化財の大切さ
を理解し、次の世代にも伝えられるように努めましょう。